

分野横断的な観点

新たな潮流、
局面への対応

○ 北陸新幹線敦賀延伸の効果を最大限に発揮するための取組み推進

- (ア) 北陸新幹線の開業以降のこれまでの効果
- (イ) 北陸新幹線の敦賀延伸による効果を最大限に発揮するための戦略的な取組み

○ SDGsのさらなる推進

- (ア) SDGsを原動力とした地方創生の推進
- (イ) 富山県SDGs未来都市計画に掲げる施策の着実な推進
- (ウ) 多様なステークホルダーとの連携の一層の強化
- (エ) SDGsの普及啓発

○ Society 5.0の実現に向けたIoT・AI、5G等未来技術の活用、生産性向上等

- (ア) 少子高齢化・人口減少の課題の最前線にある本県における未来技術の位置付け
- (イ) 未来技術の活用に向けた5G基盤活用の最大化
- (ウ) 高度ものづくり人材、デジタル人材などの専門技術を持った人材の育成・確保等

基本目標 1

結婚・出産・子育ての 願いが叶う環境整備

① 結婚から子育てまで切れ目のない 支援による少子化対策の推進

- (ア) 結婚・妊娠・出産支援
 - 結婚を希望する男女の出会いの場の提供
やライフプラン教育の充実
 - 若者・女性を中心とした移住・UJターンの促進
 - 妊娠、出産、健やかな子どもの成長のための環境整備
- (イ) 家庭・地域における子育て支援
 - 多様な保育・子育て支援サービスの充実
や子育て支援人材の育成
 - 子育て家庭の経済的負担の軽減
- (ウ) 職場における子育て支援
 - 仕事と子育ての両立支援に向けた
職場環境の整備促進

② 働き方改革を通じたゆとりある生活 の実現による少子化対策の推進

- (ア) 長時間労働の是正や柔軟で多様な働き方の推進など働き方改革の推進
- (イ) 男性の家事・育児参画の促進

基本目標 2

産業振興、若者等の雇用創出、 観光振興、県内への移住促進

① 産業・地域経済の活性化

- (ア) 富山県の強みを活かした成長産業の育成
- (イ) 中小・小規模企業の振興
- (ウ) 企業立地等の促進
- (エ) 農林水産業の振興
- (オ) 環境・エネルギー産業の育成

② 若者や女性がいきいきと 働き暮らせる魅力ある地域づくり

- (ア) 若者・女性の就業支援・県内定着の促進
- (イ) 高等教育機関の魅力向上
- (ウ) 地域の魅力創生

③ 観光の振興、定住・半定住の環境づくり

- (ア) 選ばれ続ける観光地づくり
- (イ) 富山のブランドカアップ
- (ウ) 定住・半定住の環境づくり

④ 移住・定住の環境づくり、 応援人口の創出・拡大等

- (ア) 移住・定住の環境づくり
- (イ) 応援人口の創出・拡大
- (ウ) 多様な形態を通じた地域企業への人材の展開・還流につながる取組み支援

基本目標 3

若者・女性・高齢者など多様な 人材の確保と労働生産性の向上

① 若者や女性が輝いて働ける環境づくり

- (ア) 若者がチャレンジし活躍できる環境づくり
- (イ) 様々な分野で活躍できる女性人材育成
- (ウ) 女性の再就職支援

② 高齢者等が能力を発揮して 活躍できる社会の実現

- (ア) 元気な高齢者が活躍するための支援
- (イ) 誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出

③ 外国人材活躍の促進と 多文化共生の地域づくり

- (ア) 外国人材活躍の促進
- (イ) 多文化共生の地域づくり

④ 多様な人材の確保・育成と 労働生産性の向上

- (ア) 多様な人材の確保
- (イ) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成、外国人材活躍の促進と多文化共生の地域づくり
- (ウ) 労働生産性の向上と産業の高度化支援
- (ウ) 働き方改革を通じた労働生産性の向上
- (エ) 産業の高度化・高付加価値化の支援を通じた労働生産性の向上

基本目標 4

活力あるまち・健やかな暮らし・ 未来を担う人づくり

① 交通ネットワーク整備と 活力あるまちづくり

- (ア) 陸・海・空の交通基盤整備
- (イ) 快適で活力ある魅力的なまちづくり

② 健康でともに支えあい 安心して暮らせる社会の形成 人生100年時代を見据えた人づくり

- (ア) 健康寿命の延伸
- (イ) 医療や福祉の充実
- (ウ) 教育力の向上
- (エ) 未来を拓く人材育成
- (オ) リカレント教育の推進
- (カ) 生涯にわたる学びの推進
- (キ) 「心の元気」を醸成する文化の振興
- (ク) 豊かで快適な環境づくり
- (エ) 安全・安心の確保

③ 持続可能で安心して暮らせる地域の 環境づくり地域を担う人づくり

- (ア) 豊かで快適な環境づくり教育力の向上
- (イ) 安全・安心の確保「心の元気」を醸成する文化の振興
- (ウ) 未来を拓く人材育成

④ 豊かで魅力ある中山間地域の実現

- (ア) 地域コミュニティの活性化
- (イ) 地域経済の活性化
- (ウ) 住民生活に必要な不可欠なサービスの確保

背景

戦略への反映

◆ 北陸新幹線敦賀延伸の効果を最大限に発揮するための取組み検討

＜北陸新幹線開業によるこれまでの効果＞

・2015(平成27)年3月の開業以来、乗車人員は、開業前の3倍近くの高い水準が続くなど順調に推移。県内観光地の入込数や宿泊者数も増加し、首都圏等からの本社機能の一部や研究開発拠点の移転、大型商業施設や物流拠点の進出、Uターン率のさらなる向上や、移住者の増加など、様々な効果。

＜今後の戦略的な取組みの必要性＞

・北陸新幹線の敦賀開業により、関西圏・中京圏とのアクセスの向上が見込まれる。新幹線ネットワークの環状化により、首都圏や中京圏、関西圏と北陸地域とが人口規模 6,500万人の一大交流・経済圏を形成する「大ゴールデン回廊」が創出が期待される。新幹線効果を持続・深化させていくため、各分野の取組みを総合的かつ戦略的に進めていくことが重要。

◆ SDGsのさらなる推進

＜国際社会と我が国の動き＞

・国際連合は、経済・社会・環境の調和をとりながら持続可能な社会を実現するための、全ての国に共通する目標として、「持続可能な開発目標」(SDGs)を2015年に採択。
 ・国は「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」を定めるとともに、「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」においても、「SDGsを原動力とした地方創生の推進に向け、多様なステークホルダーにおける一層の浸透・主流化を図る」としている。

＜本県の取組みと未来都市への選定＞

・本県では、全国に先駆けた環境保全の取組みが評価され、2019年7月1日、本県の「環日本海地域をリードする『環境・エネルギー先端県とやま』」の提案が認められ、本県は2019年度の国の「SDGs未来都市」に選定。
 ・今後、この未来都市として掲げた施策を推進するほか、本戦略に掲げる施策の展開に当たり、SDGsの観点を取り入れ、SDGsを原動力とした地方創生の更なる深化を目指すことが重要。

◆ Society5.0の実現に向けたIoT・AI、5G等未来技術の活用、生産性向上等

＜少子高齢化・人口減少の課題の最前線にある本県における未来技術の位置づけ＞

・未来技術は、従来の生産・流通や生活に飛躍的な進歩をもたらすもの。
 ・また、少子高齢化・人口減少の課題の最前線にある地方においてこそ、地域の利便性や、生産性の向上を通じて地域を豊かにするために必要。

＜未来技術の活用の取組み、人材育成の必要性＞

・国においては、Society5.0の実現に向けて2020年度末までに全都道府県で5Gサービスを開始する方針。
 ・高度なものづくり技術を有する人材の育成、デザインを活かした高付加価値の製品開発等の支援は、魅力的な雇用の創出や、各産業分野の競争力の維持・向上につながることから、高度なものづくり人材、デジタル人材などの専門技術を持った人材の育成・確保や、未来技術の活用に向けた5G基盤活用の最大化等に向けた検討が必要。

＜「新幹線延伸戦略(仮称)」の検討＞

・「とやま未来創造県民会議」の下に、「新幹線延伸戦略検討委員会」を設置。
 ・東京と大阪を結ぶ代替ルート確保の観点も踏まえ、引き続き大阪までの早期整備を働きかけ
 ・今後、①「魅力あるまちづくり・地域づくり」、②「ものづくり産業の拠点化」、③「選ばれ続ける観光地づくり」、④「交流人口の拡大、移住・定住の促進」を柱に総合的な議論を重ね、令和2年2月頃を目途に「とやま新幹線延伸戦略(仮称)」をとりまとめ、本戦略にも反映。

【延伸戦略の基本的方向】

- ①「魅力あるまちづくり・地域づくり」…新幹線駅を核とした広域交流の促進、地域の個性を活かした魅力的な、賑わいのあるまちづくり
- ②「ものづくり産業の拠点化」…県内企業の競争力強化、成長産業の育成、企業誘致の推進
- ③「選ばれ続ける観光地づくり」…国内外の旅行者が繰り返し訪れ滞在する「選ばれ続ける観光地」づくり
- ④「交流人口の拡大、移住・定住の促進」…大都市圏との交流人口の増加、Uターンや移住促進

＜富山県SDGs未来都市計画に掲げる施策の着実な推進＞

・今後、SDGsの達成に向けた主な取組みをまとめた「富山県SDGs未来都市計画」に基づき、「**経済**」「**環境**」「**社会**」の3側面から施策を着実に推進。

【テーマ:「山と森から富山湾へ 清らかな水の循環の創造」】

経済面…立山黒部のプラント化、サステイナブル・シーフードの推進、小水力発電など新たなエネルギーの利活用等
 環境面…豊かで美しい自然環境や生態系の保全、県民参加の水と緑の森づくり、砂防事業促進等
 社会面…プラスチック、発泡スチロールの発生抑制・回収・処理や環境教育による循環型社会・低炭素社会づくりの推進等

＜多様なステークホルダーとの連携の一層の強化＞

・SDGs未来都市である富山市や南砺市を含む全ての**市町村や関係団体、企業、県民との連携を一層強化**しながら、様々な方面にわたる施策の積極的な展開を通じ持続可能な県づくりを推進。

＜SDGsの普及啓発＞

・とやまの未来創生の実現と、国際社会の共通目標であるSDGsの達成の双方を目指して、**SDGsの理念の普及・啓発**を通じ、持続可能な県づくりに向けた機運の醸成を図る。

＜ものづくり分野等での新たな付加価値創出＞

・産業の基軸であるものづくり産業では、「新・富山県ものづくり産業未来戦略」(平成31年3月策定)に基づき、IoTやAIなどの**技術革新を活用した、生産性向上や新たな付加価値の創出**を推進。(例)IoT・AIの導入支援、ロボット産業の創出・活性化等

＜5Gの導入の促進と利活用の推進＞

・5G基地局の早期設置を各携帯電話事業者に対して積極的に求めていくとともに、「ローカル5G※」の県内での**導入促進**も図りながら、5G基地局等の情報通信基盤を活用した地域課題の解決を推進。 5Gの特性:「超高速」、「超低遅延」、「多数同時接続」

※地域へのニーズに応じて企業や自治体等の様々な主体が限られたエリア内で柔軟に構築・利用可能なインフラ

＜高度なものづくり人材、デジタル人材などの専門技術を持った人材の育成・確保等＞

- ・社会人を対象としたリカレント教育など質の高い学びの機会の充実
- ・移住・Uターンや県内大学生等の県内定着の促進
- ・グローバル人材の活躍 等

「第2期とやま未来創生戦略(仮称)」の体系案について(基本目標1~2)

現行戦略の取組み

<結婚支援体制の強化>

- とやまマリッジサポートセンターのPRを強化
- …県、市町村、企業・団体等で婚活支援に関するノウハウを共有
→連携・ネットワークの構築等

<妊娠・出産期の支援>

- 子どもを望む夫婦への不妊治療費や不育症治療費の助成
- 市町村や医療機関と連携した妊産婦支援

<子育て家庭の経済的負担を軽減>

- 保育所・幼稚園等保育料軽減
 - ・低所得世帯の第1子、第2子の無償化、軽減(2018.9~)
 - ・第3子以降の原則無償化(2015~ 県レベルでは全国初)

2019年10月から国が幼児教育・保育の無償化を実施

- ・0~2歳児:住民税非課税世帯のみ無償化
- ・3~5歳児:すべて無償化(ただし、給食費は原則実費徴収)

上記の県単独の保育料軽減事業は継続して実施

- 一定の所得の第3子以降の3~5歳児の副食費の軽減(2019.10~)

- 県民所得の維持・向上を通じた子育て世代の所得確保

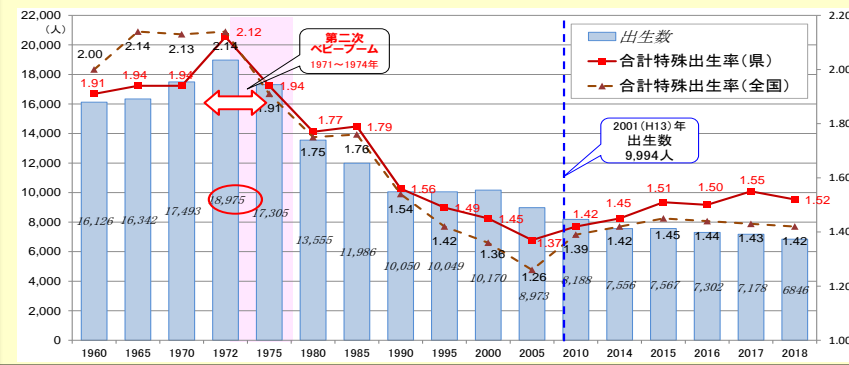
<仕事と子育ての両立支援>

- 「イクボス企業同盟とやま」のネットワーク拡大
- …企業経営者の意識啓発を図るため、イクボスシンポジウム等を開催
- 男性の積極的な家事・育児参画等について考えるキャンペーンを実施
- 近隣企業と連携した県庁内保育所の設置

現状と課題

- ◆本県出生数:S47の18,975人がピーク、以降減少傾向が継続
→H30年:7千人を割り込み
- ◆合計特殊出生率:⑱1.34…⑳1.45→㉑1.51→㉒1.55→㉓1.52
- ◆平均初婚年齢:H27は男女とも前年を下回るも以後横ばい傾向
→「県民希望出生率」の(1.9程度)との間にギャップ
- ◆子育て家庭の育児に対する不安や負担感が増大
(背景:核家族・都市化)

◎県民のゆとりある生活の実現には県内企業等のさらなる働き方改革が必要
(若者や女性の県内定着を進める上でも働き方改革は重要な要素)



次期戦略の体系案

結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

①結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進

- (ア)結婚・妊娠・出産支援
 - 結婚を希望する男女の出会いの場の提供やライフプラン教育の充実
 - 若者・女性を中心とした移住・Uターン等の促進
 - 妊娠、出産、健やかな子どもの成長のための環境整備

- (イ)家庭・地域における子育て支援
 - 多様な保育・子育て支援サービスの充実や子育て支援人材の育成
 - 子育て家庭の経済的負担の軽減

- (ウ)職場における子育て支援
 - 仕事と子育ての両立支援に向けた職場環境の整備促進

②働き方改革を通じたゆとりある生活の実現による少子化対策の推進

- (ア)長時間労働の是正や柔軟で多様な働き方の推進など働き方改革の推進
- (イ)男性の家事・育児参画の促進

<産業の振興・地域経済の活性化>

- 医薬品やアルミ分野のコンソーシアムによる、産学官が連携した研究開発や専門人材育成等の推進
- 「新・富山県ものづくり産業未来戦略」に位置づけられた成長産業の更なる振興に向けた支援
- 総合デザインセンターの一角を総合的なデザイン交流拠点として国内外に発信
- 県の制度融資の拡充、企業立地助成制度の対象拡大・要件緩和
- 富山米新品種「富富富」の積極的なプロモーション、「富山のさかな」のブランド力強化
- 森林資源の循環利用の推進による林業・木材産業の成長産業化
- 「とやま醸造・発酵オープンラボ」の整備
- ICTを活用した生産性の高い農業の推進と人材の育成

<移住・定住及びUJTターンの促進、若者の県内定着>

- 「富山くらし・しごと支援センター」の体制強化や県外大学との連携強化等によるUJTターンの推進
- 国の移住支援金・起業支援金制度を最大限活用した東京23区等からの移住促進
- 就活女子応援カフェやとやま就活バスツアーの実施
- 県内大学等に在籍する県外出身学生の県内定着を図る「Tターン」の促進
- 富山県立大学における医薬品工学科や知能ロボット工学科の設置、看護学部等の開設等による高等教育環境の整備、県内定着促進

<立山黒部、世界で最も美しい富山湾の更なる魅力発信>

- ・黒部ルート的一般開放等を見据えた今後の展開検討や、自然環境保全に十分配慮したロープウェイの整備検討等、立山黒部の世界ブランド化に向けた取組みの推進
- ・「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会、「日台観光サミット」の開催等による、本県の多彩な魅力の国内外への発信

- ◆社会動態(転入数-転出数):㉑11年ぶりに転入超過(外国人社会増影響に留意が必要)

- ◆若者世代(15~34歳)社会移動:㉑転入超過(+182人)に転ずる
→女性の転出超過はやや減少傾向にあるものの依然として継続
進学や就職を機に県外転出し戻らない傾向
…将来の自然増を目指すうえで課題

- ◆Uターン率の向上:㉑57.6%㉒57.4%㉓58.1%㉔58.4%㉕58.2%㉖58.4%

- ◆移住者数の増加:㉑411人㉒462人㉓565人㉔729人㉕905人
一方、県内企業の人手不足感の高まり(20195で有効求人倍率1.94倍)

◎国において、将来的な移住・定住につながる「関係人口」の創出・拡大や、副業・兼業も含めた多様な形態を通じた都市部人材の還流施策を推進

<参考>北陸新幹線開業効果

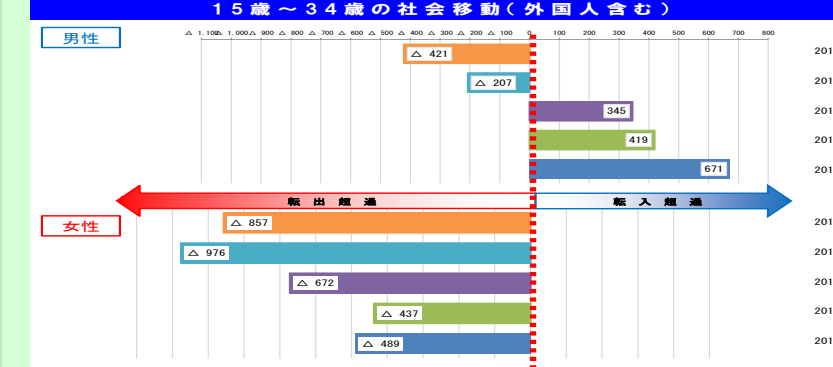
- ・新幹線開業前との比較…1年目:2.95倍(925.8万人)、2年目:2.73倍(858.4万人)、3年目:2.73倍(856.9万人)、4年目:2.77倍(869.4万人)

・観光客の増加…【観光客入り込み総数(延べ数)】

㉑2,903万6千人㉒3,412万6千人㉓3,527万人㉔3,641万1千人

・企業立地の進展…【雇用創出数】㉑722人㉒655人㉓556人㉔571人㉕517人

【企業立地件数】㉑49件㉒57件㉓57件㉔58件㉕70件



産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

①産業・地域経済の活性化

- (ア)富山県の強みを活かした成長産業の育成
- (イ)中小・小規模企業の振興
- (ウ)企業立地等の促進
- (エ)農林水産業の振興
- (オ)環境・エネルギー産業の育成

②若者や女性がいきいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり

- (ア)若者・女性の就業支援・県内定着の促進
- (イ)高等教育機関の魅力向上
- (ウ)地域の魅力創生

③観光の振興

- (ア)選ばれ続ける観光地づくり
- (イ)富山のブランドカアップ

④移住・定住の環境づくり、応援人口の創出・拡大等

- (ア)移住・定住の環境づくり
- (イ)応援人口の創出・拡大
- (ウ)多様な形態を通じた地域企業への人材の展開・還流につながる取組み支援

サテライトオフィスや、副業・兼業人材の誘致等

「第2期とやま未来創生戦略(仮称)」の体系案について(基本目標3~4)

現行戦略の取組み

<多様な人材確保>

- 「富山県人材活躍推進センター」の設置
 - …若者、女性、高齢者等の就業支援機関を集約し、多様な人材の就業をワンストップで支援。「富山くらし・しごと支援センター」富山オフィスと連携した相乗効果を創出。
- 「女性就業支援センター」の設置
 - …潜在的な求職者の開拓や、女性が輝いて働ける環境づくりの支援
- エイジレス社会リーダー養成塾の開催
- 「ねんりんスポーツフェスタ」の開催
 - …高齢者の社会活動の参加を促進
- 「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン(仮称)」の策定
 - …外国人材が活躍できる環境の整備、多文化共生の地域づくり

<労働生産性の向上>

- IoT・AI導入促進による生産性の向上
 - …専任コーディネーターの配置や人材育成研修の実施、AI利活用フォーラムの開催等
- 産業技術研究開発センターにおいて、新たな技術の研究開発から県内企業への浸透、人材の育成までを切れ目なく支援
- デザインセンターにおけるバーチャルスタジオの積極的な活用促進
 - …県内企業の製品開発期間の短縮、試作コスト削減など、効率的なデザイン開発・付加価値の高い製品づくりを支援

<交通、まちづくり>

- 北陸新幹線の整備促進、東海北陸自動車道の4車線化など交通ネットワークの整備
- 伏木富山港の港湾機能・物流ネットワークの充実
- 富山きときと空港の路線拡充や利用促進
- 利便性の高い公共交通サービスの充実や公共交通の利用促進
 - …民営・公営バスを網羅したバスロケーションシステムの整備等
- 富山駅付近連続立体交差事業による南北一体的なまちづくりの推進
- 中山間地域活性化のための総合的な支援を推進
 - …地域づくりをサポートする人材の育成や地域コミュニティの活性化等

<健康寿命の延伸、医療や福祉の充実>

- 「健康寿命日本一」の実現に向けた社会全体の気運醸成
- 認知症への理解促進と地域での見守り体制づくり・相談機能の強化
 - 認知症疾患医療センターの運営支援と地域連携体制の構築
- 介護サービスの充実と地域包括ケアシステムの構築
- 総合的ながん対策の推進や、安心で質の高い医療サービス提供体制の整備充実など医療の充実

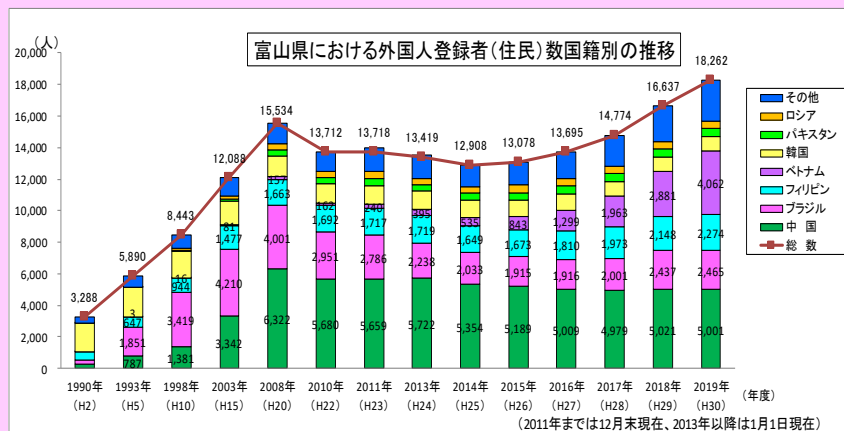
<地域を担う人づくり、文化振興>

- 「人生100年時代」を見据えたライフステージに応じた多様な学習支援
- 富山県美術館周辺の賑わいづくりや次世代を担う子どもたちの文化活動の充実等
- 「シアター・オリムピックス」や、「とやま世界こども演劇祭」の開催など、特色ある国際的な文化振興事業の充実

現状と課題

- ◆本県の将来人口(国立社会保障・人口問題研究所の推計)：
 - 本県生産年齢人口は、2060年に現在の約1/2に減少見込み
- ◆女性就業率(15~64歳) H27:72.0%(…⑰66.3%⑱68.2%)
- ◆女性の平均勤続年数 H30:11.2年(…⑳11.2年㉑10.8年)
 - 全国トップクラスだが管理職的地位に占める女性の割合は低いことが課題(H22:5.7%、H27:7.6%)
- ◆就業者1人あたりの労働生産性:東京や大阪を除けば全国的に見て高い水準(…㉕8百万円/人、東京都、大阪府、愛知県除き全国16位)

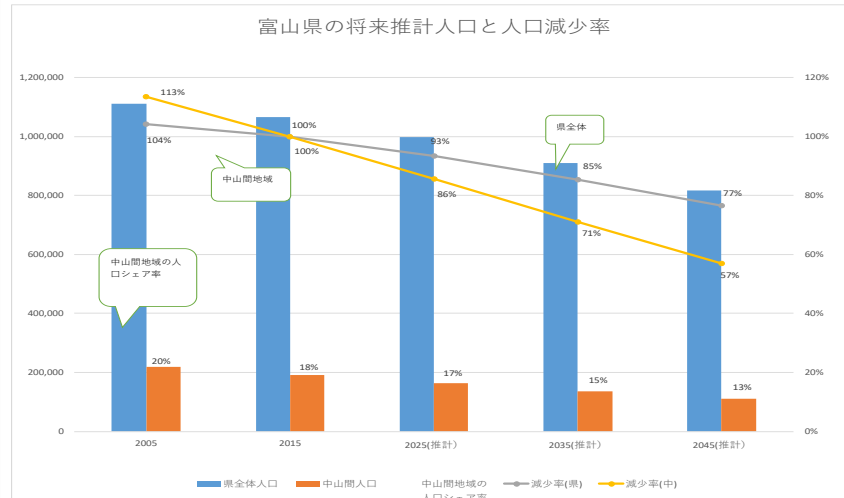
◎県内の外国人住民が増加し、外国人材の活躍と多文化共生の地域づくりが重要



- ◆本県の総人口は、2060年に64.6万人と推計される(国立社会保障・人口問題研究所)
 - 人口の減少が将来の県民生活や地域経済などに様々な影響を及ぼすことが予想される

◎一方、超長寿社会「人生100年時代」を見据え、ライフステージに応じた多様な学習の機会や場を選択できる環境づくりや、その土台となる健康寿命の更なる延伸、医療・福祉の充実等が重要

- ◆人口減少社会に適応するため、
 - ①交通ネットワークの整備、
 - ②中山間地域を含む持続可能で活力ある地域づくり等が重要
- ◆県民一人ひとりが安全安心で心豊かな生活を送ることのできるよう、持続可能で安心して暮らせる地域づくりが重要



次期戦略の体系案

若者・女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上

- ①若者や女性が輝いて働ける環境づくり
 - (ア)若者がチャレンジし活躍できる環境づくり
 - (イ)様々な分野で活躍できる女性人材育成
 - (ウ)女性の再就職支援
- ②高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現
 - (ア)元気な高齢者が活躍するための支援
 - (イ)誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出
- ③外国人材活躍の促進と多文化共生の地域づくり
 - (ア)外国人材活躍の促進
 - (イ)多文化共生の地域づくり
- ④多様な人材の確保・育成と労働生産性の向上
 - (ア)多様な人材の確保
 - (イ)ものづくり分野や観光分野などでの人材育成
 - (ウ)働き方改革を通じた労働生産性の向上
 - (エ)産業の高度化・高付加価値化の支援を通じた労働生産性の向上

活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

- ①交通ネットワーク整備と活力あるまちづくり
 - (ア)陸・海・空の交通基盤整備
 - (イ)快適で活力ある魅力的なまちづくり
- ②人生100年時代を見据えた人づくり
 - (ア)健康寿命の延伸
 - (イ)医療や福祉の充実
 - (ウ)教育力の向上
 - (エ)未来を拓く人材育成
 - (オ)リカレント教育の推進
 - (カ)生涯にわたる学びの推進
 - (キ)「心の元気」を醸成する文化の振興
- ③持続可能で安心して暮らせる地域の環境づくり
 - (ア)豊かで快適な環境づくり
 - (イ)安全・安心の確保
- ④豊かで魅力ある中山間地域の実現
 - (ア)地域コミュニティの活性化
 - (イ)地域経済の活性化
 - (ウ)住民生活に必要な不可欠なサービスの確保